

# 交通事故に関するアンケートの集計結果について

## (2015年度集計)

2016年11月7日  
建設廃棄物協同組合  
収集運搬委員会

収集運搬委員会では交通事故に関するアンケート調査を2016年7月に実施しました。  
(調査期間2015年4月1日～2016年3月31日)  
その結果は次のとおりです。収集運搬委員会ではこの調査を毎年実施し、各組合員で交通事故の削減を図るべく安全運転に努めてください。

### 1. 車両種類

今年度の交通事故の総数は87件発生しました。(昨年は80件)  
車両種類別ではコンテナ車の34件が最も多く次いでダンプ車の28件となります。

### 2. 年齢別

年齢別では40代の27件が最も多く、次いで30代の20件の順となっており、昨年同様中年層に事故が多いのが特徴的でした。

### 3. 経験年数

経験年数では各車両5年以下の経験者が最も多く全体の43%を占めており次いで経験年数が10年以下とことらも昨年同様若年経験での事故が多く散見されるのが特徴的となっております。

### 4. 事故の種類

事故の種類では追突、逆突事故の40件が最も多く、次いで接触事故の31件となり全体の81%を占めます。

### 5. 事故の形態

事故の形態では物損事故が71件と最も多く次に人身+物損の14件でした。

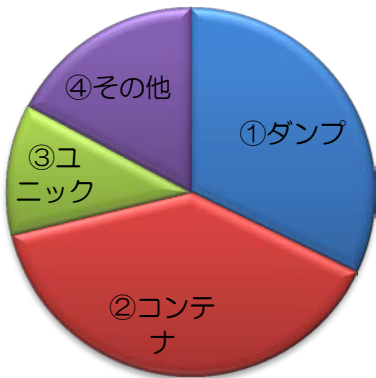
### 6. 総評

本調査を昨年も実施しましたが傾向に変化が見られませんでした。  
年齢別では30代、40代、経験年数では5年以下の事故が圧倒的に多いです。  
これは自動車運転の経験はあるものの、中途採用等により中年層からトラックを乗り始める運転手に顕著に現れていますので、重点的に安全教育を実施してください。  
また、事故原因として前方不注意、車間距離不足、脇見、安全確認不足の事故が多く、その他後退時の事故も総体的に多いので重点的に安全教育を実施してください。

昨年より交通事故は若干増加しております。重大事故こそ無かったものの小さな事故が積み重なり重大事故に発展する恐れがありますので各組合員では引き続き安全教育を徹底され事故削減に努めてください。

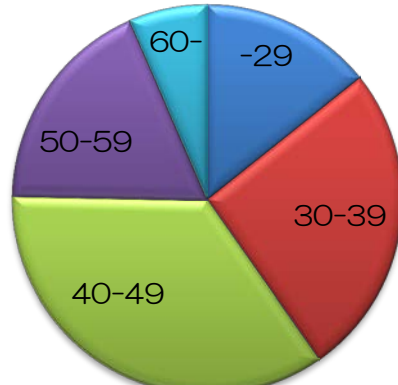
# 2015年度 交通事故集計表 87件

## 車両種類



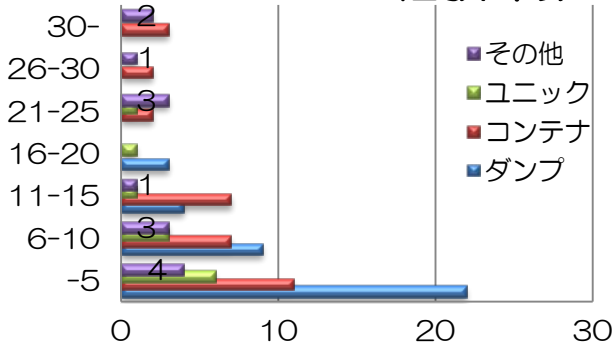
- ①ダンプ
- ②コンテナ
- ③ユニック
- ④その他

## 年齢



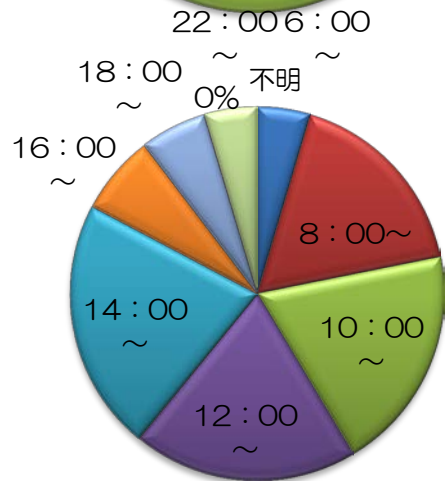
- 29
- 30-39
- 40-49
- 50-59
- 60-

## 経験年数



- その他
- ユニック
- コンテナ
- ダンプ

## 時間帯



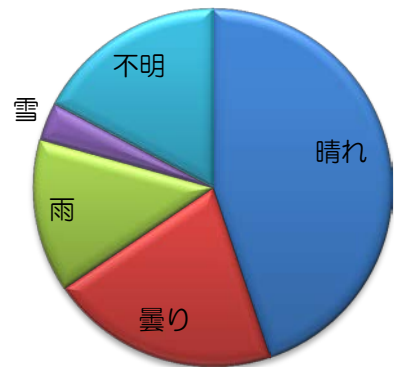
- 6:00~
- 8:00~
- 10:00~
- 12:00~
- 14:00~
- 16:00~
- 18:00~
- 20:00~
- 不明

## 曜日



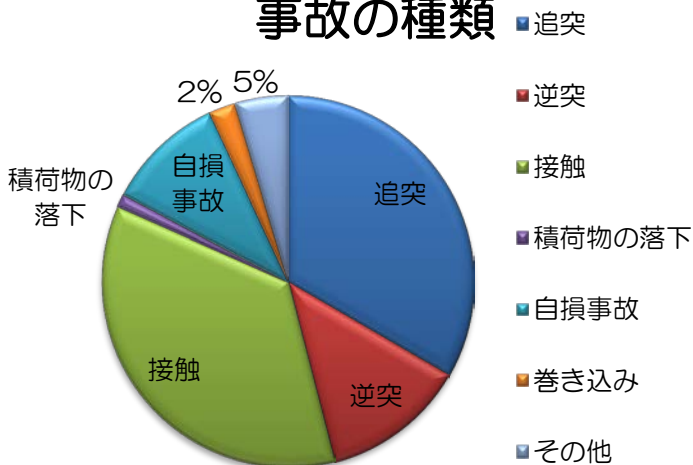
- 月
- 火
- 水
- 木
- 金
- 土
- 日

## 天候



- 晴れ
- 曇り
- 雨
- 雪
- 不明

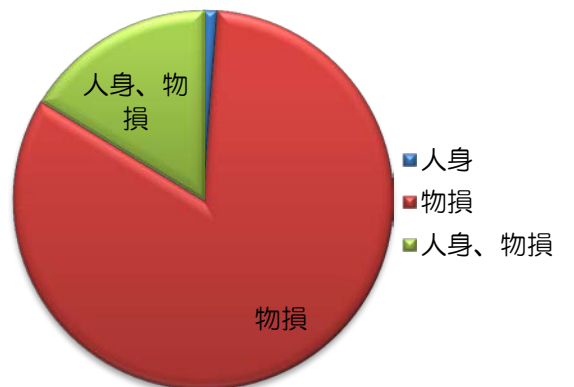
## 事故の種類



- 追突
- 逆突
- 接触
- 積荷物の落下
- 自損事故
- 巻き込み
- その他

## 人身

## 事故の形態



- 人身
- 物損
- 人身、物損